

発行
北海道ポーランド文化協会
〒001-0032
札幌市北区北32条
西5丁目2-32-902
佐光方
電話・FAX
011-790-8610

POLE

第76号 2012. 10. 1
北海道ポーランド文化協会会誌



創立25周年記念祝賀会会場となるニューオータニイン札幌

Happy 25th Anniversary !

北海道ポーランド文化協会 創立25周年!



本協会は、今秋で創立25周年を迎えました。
この間ポーランドは政治的・社会的に大きく変化しましたが、私たちはポーランドに関心をもちポーランドの文化を愛する者がつどい、ささやかながら多方面にわたってポーランド文化・芸術の紹介に努め、ポーランド旅行や札幌在住のポーランド留学生らとの交流も行ってきました。

これを記念して、第26回総会および創立25周年記念祝賀会を催します。古くからの会員、新しい会員、遠方にお住まいの会員、できるだけ多くの皆様にお集りいただき、ポーランド人の皆さんもお招きして、本協会の歩みを振り返るとともに、懇親を深め、これからの活動の力としたいと思います。万障お繰り合わせの上、ご参加いただければ幸いです。

安藤 厚 (あんどう・あつし=会長)

第26回総会及び 創立25周年記念祝賀会

11月3日(土) 11:15 開場
ニューオータニイン札幌「北星の間」
(中央区北2西1 電話011-222-1111)

会費 4千円

<総会>

11:30 開会 / 閉会 12:15(予定)

<創立25周年記念祝賀会>

12:30 記念撮影
開宴の言葉
会長挨拶
来賓挨拶と乾杯
祝宴(25年の歩み、歌、ピアノ演奏ほか)
14:25 閉会の挨拶・言葉

【祝賀会にご参加いただける方へ】 準備の都合がありますので、同封のハガキにて
10月20日(土)までに必ずお知らせくださいますようお願い申し上げます。

総会に
お越しください!



11月3日(土)午前 11時30分から「第26回総会」が開かれます。終了後、記念写真を撮影し、引き続き、「創立25周年記念祝賀会」の同時開催です。是非、お誘い合わせのうえご参加ください。

- <第1号議案> 2012年度事業報告書及び収支決算書承認について及び監査報告
- <第2号議案> 2013年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認について
- <第3号議案> 2013年度の役員(案)について
- <第4号議案> その他

発行
北海道ポーランド文化協会
〒001-0032
札幌市北区北 32 条
西 5 丁目 2-32-902
佐光方
電話・FAX
011-790-8610

POLE

第 77 号 2012. 12. 1
北海道ポーランド文化協会会誌



ポーランドの民族衣装で
祝賀会に参加した女の子

Happy 25th Anniversary ! 北海道ポーランド文化協会 創立25周年!



Tekst toastu pana Ambasadora Cyryla Kozaczewskiego
podczas spotkania z Towarzystwem Hokkaido-Polska
w dniu 3 listopada 2012 roku

Cieszę się, że mogę tu być dziś z Państwem i uczcić 25 rocznicę założenia Towarzystwa Hokkaido-Polsko w Sapporo. Gratuluję aktywnej działalności, która jest widoczna również w Tokio.

Postanowiłem jak najwcześniej przyjechać do Państwa, aby móc jak najdłużej współpracować z Towarzystwem podczas mojego pobytu w Japonii. Liczę na Państwa aktywność i zaangażowanie oraz nowe inicjatywy wzmacniające polską obecność na Hokkaido i w Japonii.

Gratuluję dotychczasowej postawy i życzę kolejnych lat współpracy z Państwem i z nowymi pokoleniami Polaków na Hokkaido.

Kampai!

ツィリル・コザチェフスキ駐日ポーランド共和国特命全権大使の祝辞

本日、この場でみなさまとお会いし、北海道ポーランド文化協会の創立 25 周年を共に祝うことができまして、たいへん嬉しく思います。みなさまの実に活発な活動は、東京でもよく伺っております。その活動に対し、心からお祝いの言葉を申し上げたいと思います。

私がこちらに来て、一刻も早くみなさまとお会いすることになりましたのは、私が日本に滞在する間、できるだけ長く、みなさまの協会と協力し合えるようにするためです。みなさまの精力的活動により、北海道と日本においてポーランドの存在を普及していただけますことを、大いに期待しております。

北海道ポーランド文化協会がこれまで築き上げてこられた地位に対しお祝いの言葉を述べるとともに、みなさま、そして北海道に住むポーランド人の新しい世代と共に、これからも協力し合い活動していくことを願っております。 乾杯!

2012 年 11 月 3 日





第26回定期総会報告

11月3日(土)午前 11時30分から「第26回総会」が開かれました。以下、ご報告いたします。

第1号議案 2012年度事業報告

1. 第25回総会：2011年10月21日(金)北大クラーク会館 3階国際文化交流活動室にて。18時30分から総会、および懇親会。参加者：総会15名、懇親会36名。
2. 例会：
 - 1) 第59回例会：講演会「樺太のポーランド人の軌跡—彼らはどこから来て、如何に生き、どこへ帰ったのか」講演は尾形芳秀氏。2012年3月31日(土)14時から「かでる2・7」510会議室にて。参加者27名。
 - 2) 第60回例会：「ポーランド映画セレクションⅡ」2012年5月5日(土)～6日(日)、北大学術交流会館にて。参加者529名。
 - 3) 第61回例会：「創立25周年ピアノコンサート」2012年5月12日(土)13時30分、札幌コンサートホール Kitara 小ホール、参加者281名。
 - 4) 第62回例会：「午後のポエジア」2012年6月16日(土)、北大クラーク会館3階国際文化交流活動室にて14時から、参加者約30名。
3. ポーレ：4回発行
第72号(2011年11月15日発行)、第73号(2012年2月25日発行)、第74号(2012年4月20日発行)、第75号(2012年6月8日発行)
4. 後援事業：
 - 1) 「伊那谷のタオイスト 加島祥造 詩画展」2011年10月11日(火)～25日(火)、群来陣(旧白鳥番屋)小樽市祝津3-191にて。
 - 2) 「アレンスキー生誕150年記念シンポジウム&コンサート」2011年11月27日(日)17時、札幌サンプラザホールにて。
 - 3) 「安田文子&ワルシャワデュオ～ワルシャワ・フィルコンサートマスターを迎えてのピアノトリオ～」2012年6月11日(月)19時、札幌コンサートホール Kitara 小ホールにて。
 - 4) 「林靖子先生追悼演奏会」2012年9月14日(金)、18時30分、札幌サンプラザホールにて。

5. 2012年度決算報告<資料Ⅰ>ご参照

6. 2012年度監査報告

平成24年10月1日エルプラザ内において、会計の監査にあたり、関係書類及び通帳を照合した結果、適正に処理されていることを確認致しましたのでここに報告します。

監事 小林 暁子、斎田 道子

第2号議案 2013年度事業計画

1. 第26回総会・創立25周年記念祝賀会
2012年11月3日(土)11時30分から、ニューオータニイン札幌2F北星の間にて。
2. 例会
 - 1) 第63回例会：「21世紀のショパン像～『新書簡集』出版を祝って」2012年11月17日(土)14時30分～16時30分、北大情報教育館3階にて。
 - 2) ショパン関連イベント(ミニコンサート、講演会など)、2013年3月上旬。
 - 3) 第3回ポーランド映画祭、2013年5月25日(土)～26日(日)、北大学術交流会館2F講堂にて(予約済み)。
 - 4) その他(朗読会、講演会など)「午後のポエジア」第3弾、コペルニクス、ピウスツキに関する講演会など
3. ポーレ：3～4回発行
4. 後援事業：
 - 1) 「“コルチャック先生”講演と学びのつどい&パネル展」2012年11月20日(火)13時30分からパネル展。16時30分に塚本先生講演。17時30分にW.タイス先生講演。19時10分から映画「コルチャック先生」を上映。
 - 2) 「松井亜樹ソプラノリサイタル」2013年3月15日(金)19時から。札幌コンサートホール Kitara 小ホールにて。
5. 2013年度予算書 <資料Ⅱ>ご参照



第3号議案 2013 年度役員

(下線は新任)

- ▶会長： 安藤厚
- ▶副会長： 小笠原正明、霜田千代麿
- ▶運営委員： 安藤むつみ、氏間多伊子、薄井豊美、大久保律子、尾形芳秀、栗原朋友子、越野 剛、小林美保、佐々木保子、高橋健一郎、富山信夫、塚本智宏、中島 洋、三浦 洋、安田文子、アグニェシュカ・ポヒワ、ラファウ・ジェプカ
- ▶事務局長： 佐光伸一
- ▶監査委員： 小林暁子、斎田道子
- ▶会計担当： 氏間多伊子
- ▶副事務局長： 栗原朋友子
- ▶事務局委員： ラファウ・ジェプカ
- ▶ポーレ編集委員： 氏間多伊子、栗原朋友子、佐光伸一、ラファウ・ジェプカ



A



B

第4号議案 会則改正

(下線部を追加・修正)

第15条 本会に東京事務所をおくことができる。その担当者は東京地区在住の会員の中から運営委員会において選任する。東京事務所の活動状況は運営委員会に報告する。

第16条 本会の活動場所は、以下の通りとする。
(1987年10月2日発効、1994年11月29日、1998年10月17日、2000年10月13日、2001年11月30日、2010年9月1日、2012年11月3日改訂)

第5号議案 その他

会費納入の郵便払込手数料について

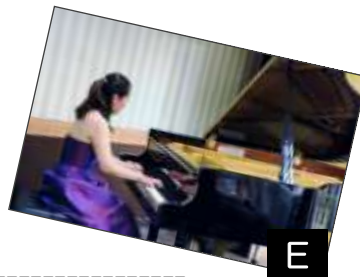
以上



C



D



E

写真説明

- A： 駐日ポーランド大使（中央）と通訳する佐光事務局長（右）
- B： 大使と握手する斎田さんと大久保さん（右）
- C： 総会議長役の尾形さんは当日の写真アルバムを大使にプレゼントされた。
- D： デコルテドレスの安田さん・Kitara オルガニストのカチヨルさん・着物の氏間さん
- E： 美しいピアノの調べは安田さん。
- F： 酔いしれるボーカルはヨアンナさん。
- G： 総会風景。
- H： 協会を支えつづけてきた、栗原副事務局長（左）と斎田監事（右）



F



G



H



創立25周年祝賀会報告

平成24年11月3日(土)、北海道ポーランド文化協会第26回総会・創立25周年記念祝賀会が、ニューオータニイン札幌の2F北星の間で賑やかに行われました。

運営委員会では一年前から、25周年は少し華やかに祝いたいと、4人構成の「総会・祝賀会部会」を設け、出来るだけ多くの新旧の会員とポーランドの方たちに集まっていたきたいと申し合わせ、準備を進めました。

当日は会員その他30人、ポーランド人は大人17人、子供6人、そのほか特別参加者をあわせて50人以上が出席してくれました。



その中には、釧路在住で、最初のポーランド語の先生、カジミエシュ・コグトさんご夫婦＝写真上(右から)

1、2人目＝、その後長い間ポーランド語を教えてください、東京在住の熊倉ハリナさん＝写真上(左から)2人目＝、など懐かしい方たち。新しいところでは、東京在住の霜田英磨さんはじめ、今年一年の間に入会した会員が6人。そして、この9月に札幌コンサートホールKitaraの専属オルガニストとして来札したばかりのマリア・マグダレナ・カチョルさんなど、新旧うれしい方々が参加してくれました。

そして何より驚いたのは、この4月赴任したツィル・コザチェフスキ駐日ポーランド共和国特命全権大使の突然のご出席の知らせでした。お忙しい大使は当日の朝、新千歳空港に着き、祝賀会に出席して、2時半の飛行機で帰京する予定になり、それにあわせて急遽緻密な計画を立てました。

当日の午前中、大使に会いたいというポーランド人が大勢ホテルに集まり、祝賀会が始まるまで楽しいひとときを過ごしたようです。

総会が終わり、祝賀会が始まる前、総勢50人余の日本・ポーランドの仲間が記念写真に納まりました。

12時25分、定時に祝賀会開始。

安藤会長は挨拶の中で、この25年を振り返りつつ、会の基礎を築いた方々、遠くから駆けつけてくれた

方々、新しく会員になった方々などを紹介。又、設立当初からの趣旨



である「文化の交流」を守り続けながら、地道に充実した活動を続けてきた協会の姿を語りました。

続いて特別のお客様ツィル・コザチェフスキ大使のご挨拶でしたが、大変驚いたことに、立派な額に入った感謝状が用意されていました。ポーランドには感謝状という習慣はあまりないようですが、日本とポーランドの交流の中で、感謝の気持ちの表し方が見事に融合した、といえるかもしれません。

大使の乾杯のご発声の後、賑やかに祝宴が始まりましたが、まもなく大使はみんなと握手をし、名残を惜しみながら空港に向かいました。初めての北海道、初めてのポ文協、大使はどのような感想をもたれたのでしょうか。

祝宴は楽しく進み、会話も盛り上がりました。後半のアトラクションは、安田文子さんのピアノ演奏で始まりました。ショパンの「ノクターン」「プレリュード」「英雄ポロネーズ」。いつ聴いてもショパンはいいですね。

続いて25年の歩み。設立当初からの会員である富山信夫運営委員と小笠原正明副会長が、25年の思い出のあれこれを、懐かしい写真をプロジェクターでスクリーンに映しながら語ってくれました。

そのあとヨアンナ・クンツェヴィッチさんが「マイファニーバレンタイン」「ボディーアンドソウル」「枯葉」を、情感を込めて歌ってくれました。そして最後に「ストラト」を全員で大合唱、大いに盛り上がりました。

終わりに霜田千代磨副会長が参加者への感謝と協会のこれからの更なる発展を願って閉宴の挨拶を述べました。

この祝賀会を準備するに当たり、多くの日本人・ポーランド人双方の大きな協力がありました。心から感謝申し上げます。目標をはるかに超えた参加者、思いもかけなかった大使のご出席と感謝状、2時間がとても短く感じられたほどみんなが楽しんでくれたことなど、25周年にふさわしい良い祝賀会だったと思います。

今後も地道に楽しく、充実した協会として活動していくことを心から願っています。

小林 暁子(総会・祝賀会部会＝こばやし・あきこ)